

那須塩原市

子育て世帯生活実態調査 結果報告書(概要版)

1 調査の概要

(1) 調査の目的

那須塩原市の子どもたちの夢や悩み、生活環境や経済状況等を調べ、市内の子育て家庭の貧困の状況等を把握し、子どもや子育て中の家庭に対する今後の支援を検討していくため、調査を実施しました。

(2) 調査の方法

- 調査対象：那須塩原市の小学校等に通学している小学5年生
- 調査期間：令和6年2月28日～令和6年3月31日
- 調査方法：WEB回答
- 配布・回収：

配布数	回収数		回収率
997 票	937 票		94.0%
	紙	WEB	
	0 票	937 票	

- 調査対象：那須塩原市の中学校等に通学している中学2年生
- 調査期間：令和6年2月28日～令和6年3月31日
- 調査方法：学校配布・郵送回収、WEB回答
- 配布・回収：

配布数	回収数		回収率
992 票	877 票		88.4%
	紙	WEB	
	1 票	876 票	

- 調査対象：那須塩原市の小・中学校等に通学している小学5年生・中学2年生の保護者
- 調査期間：令和6年2月28日～令和6年3月31日
- 調査方法：学校配布・郵送回収、WEB回答
- 配布・回収：

配布数	回収数		回収率
1,989 票	1,102 票		55.4%
	紙	WEB	
	368 票	734 票	

2 生活困難層について

(1) 生活困難層の定義

本調査では、子どもの生活における「生活困難層」を、以下の3つの要素に基づいて分類します。

①低所得

「低所得」は、世帯所得を、世帯人数の平方根で割った値（等価所得）が、厚生労働省「2022（令和4）年国民生活基礎調査」から算出される基準未満（141.0万円）の世帯とします。

所得しか得ていない人の割合のことです。貧困線とは、等価可処分所得（世帯の可処分所得（収入から税金・社会保険料等を除いたいわゆる手取り収入）を世帯人員の平方根で割って調整した所得）の中央値の半分の額をいい、OECD（経済協力開発機構）の作成基準に基づき算出されています。

<低所得基準>

世帯所得の中央値 423 万円 ÷ √ 平均世帯人数 (2.25 人) × 50% = 141.0 万円

②家計の逼迫

「家計の逼迫」は、家計の中で大きな比重を占め、これらの欠乏により、基本的な生活水準を保つことが難しいと考えられる公共料金や食料・衣類の費用が捻出できない状況と定義し、経済的な理由で、公共料金や家賃を支払えなかった経験、食料・衣服を買えなかった経験などの7項目のうち、1つ以上が該当する世帯を対象とします。

【保護者用調査票】

設問	選択内容
1) 問 27 A 食料	「1 よくあった」「2 ときどきあった」
2) 問 27 B 衣類	「1 よくあった」「2 ときどきあった」
3) 問 28 A 電話、携帯料金	「1 あった」
4) 問 28 B 電気料金	「1 あった」
5) 問 28 C 水道料金	「1 あった」
6) 問 28 D ガス料金	「1 あった」
7) 問 28 E 家賃	「1 あった」

③子どもの体験や所有物の欠如

「子どもの体験や所有物の欠如」は、大多数の子どもが一般的に享受していると考えられる経験や物品で、子どもの体験や所有物などに関する 14 項目のうち、経済的な理由で、欠如している項目が3つ以上該当する世帯を対象とします。

【保護者用調査票】

設問	選択内容
1) 問 23 A 海水浴、山登り、ハイキングに行く	「2 金銭的な理由でない」
2) 問 23 B キャンプ、バーベキューに行く	「2 金銭的な理由でない」
3) 問 23 C 家族旅行に行く	「2 金銭的な理由でない」
4) 問 23 D 遊園地やテーマパークに行く	「2 金銭的な理由でない」
5) 問 23 E スポーツ観戦に行く	「2 金銭的な理由でない」
6) 問 23 F 博物館、水族館、美術館に行く	「2 金銭的な理由でない」
7) 問 29 A 毎月お小遣いを渡す	「3 経済的にできない」
8) 問 29 B 習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる	「3 経済的にできない」
9) 問 29 C 学習塾に通わせる(家庭教師に来てもらう)	「3 経済的にできない」
10) 問 29 D 誕生日のお祝いをする	「3 経済的にできない」
11) 問 29 E クリスマスなどのイベントでプレゼントをあげる	「3 経済的にできない」
12) 問 29 F 正月のお年玉をあげる	「3 経済的にできない」
13) 問 30 1 子ども用のおもちゃ	左記の項目を選択
14) 問 30 2 子どもの年齢に合った本	左記の項目を選択

生活困難層のうち、2つ以上の要素に該当する層を困窮層、いずれか1つの要素に該当する層を周辺層、いずれの要素にも該当しない層を一般層と定義します。

生活困難層	困窮層	2つ以上に該当	①低所得+②家計の逼迫+③子どもの体験や所有物の欠如
			①低所得+②家計の逼迫
			①低所得+③子どもの体験や所有物の欠如
			②家計の逼迫+③子どもの体験や所有物の欠如
	周辺層	1つに該当	①低所得のみ
			②家計の逼迫のみ
			③子どもの体験や所有物の欠如のみ
一般層	該当しない	いずれの要素にも該当しない	

(2) 生活困難層の割合・分布

小学5年生及び中学2年生における「生活困難層」の割合は、以下のとおりです。

	小学5年生	中学2年生	全体
生活困難層	35.2%	36.6%	35.6%
困窮層	15.8%	15.4%	15.7%
周辺層	19.4%	21.2%	19.9%
一般層	64.8%	63.4%	64.4%

	小学5年生	中学2年生	全体
①低所得	14.1%	15.0%	14.2%
②家計の逼迫	21.1%	19.5%	20.3%
③子どもの体験や所有物の欠如	19.2%	21.4%	20.4%

また、「生活困難層」を世帯分類別で見ると、以下のとおりとなりました。

	生活困難層		一般層
	困窮層	周辺層	
ふたり親	31.4%	11.9%	68.6%
ひとり親	58.5%	34.5%	41.5%

	①低所得	②家計の逼迫	③子どもの体験や所有物の欠如
ふたり親	9.0%	18.7%	17.5%
ひとり親	38.0%	31.0%	37.0%

3 こども向け調査の結果

(1) あなたの「夢」について

○将来の夢

将来の夢を学年別にみると、どちらも「ある」が「ない」を上回っていますが、「中学2年生」が65.9%であるのに対して、「小学5年生」は82.6%と、16.7ポイント上回っています。

世帯分類と生活困難度別にみると、全ての世帯分類と生活困難度で「ある」が「ない」を上回っており、「ふたり親」では生活困難度が上がるにつれて「ある」の割合が上昇しています。

		合計	ある	ない	無回答
全体		1,814	74.5	25.2	0.3
学年	小学5年生	937	82.6	17.3	0.1
	中学2年生	877	65.9	33.6	0.5
世帯分類×生活困難度	【ふたり親】困窮層	100	78.0	22.0	0.0
	周辺層	165	76.4	23.6	0.0
	一般層	595	74.3	25.4	0.3
	【ひとり親】困窮層	65	72.3	27.7	0.0
	周辺層	47	76.6	23.4	0.0
	一般層	79	70.9	29.1	0.0

○進学希望

進学希望を世帯分類と生活困難度別にみると、どちらの世帯分類も「困窮層」は「高校まで」が最も高くなっているのに対して、「周辺層」と「一般層」は「大学まで」が最も高くなっています。また、どちらの世帯分類も「一般層」は「大学まで」が半数を上回っています。

		合計	中学まで	高校まで	短大・高専・専門学校まで	大学まで	大学院まで	まだわからない	無回答
全体		877	0.6	21.8	14.5	44.1	1.5	17.2	0.3
世帯分類×生活困難度	【ふたり親】困窮層	39	2.6	38.5	15.4	35.9	0.0	7.7	0.0
	周辺層	72	2.8	22.2	13.9	38.9	2.8	19.4	0.0
	一般層	261	0.0	14.9	13.0	53.3	1.5	16.9	0.4
	【ひとり親】困窮層	34	0.0	38.2	29.4	20.6	0.0	11.8	0.0
	周辺層	29	0.0	27.6	20.7	31.0	0.0	20.7	0.0
	一般層	41	0.0	9.8	22.0	51.2	4.9	12.2	0.0

(2) 食事や健康のことについて

○平日の朝食摂取の状況

平日の朝食摂取の状況を学年別にみると、どちらも「いつも食べる（週5日）」が最も高くなっています。

世帯分類と生活困難度別にみると、全ての世帯分類と生活困難度で「いつも食べる（週5日）」が最も高くなっており、どちらの世帯分類も生活困難度が上がるにつれて、「いつも食べる（週5日）」の割合が低下しています。

		合計	いつも食 べる(週5 日)	食べる方 が多い (週に3~ 4日)	食べない 方が多い (週に1~ 2日)	いつも食 べない	無回答
全体		1,814	85.4	6.2	4.8	3.1	0.4
学年	小学5年生	937	87.6	5.4	4.8	1.7	0.4
	中学2年生	877	83.0	7.1	4.8	4.7	0.5
世帯分類×生 活困難度	【ふたり親】困窮層	100	82.0	7.0	7.0	3.0	1.0
	周辺層	165	87.9	6.7	3.0	1.8	0.6
	一般層	595	93.3	2.7	1.5	2.2	0.3
	【ひとり親】困窮層	65	81.5	7.7	4.6	6.2	0.0
	周辺層	47	87.2	6.4	0.0	6.4	0.0
	一般層	79	93.7	2.5	1.3	2.5	0.0

○平日の朝食摂取時の相手

平日の朝食摂取時の相手を学年別にみると、どちらも「親」が最も高くなっていますが、「小学5年生」（61.5%）が「中学2年生」（49.6%）を11.9ポイント上回っています。また、「一人で食べる」は「小学5年生」が17.0%であるのに対して、「中学2年生」が32.1%と15.1ポイント上回っています。

世帯分類と生活困難度別にみると、「ふたり親・困窮層」は「兄弟・姉妹」、「ふたり親・周辺層」は「親」と「兄弟・姉妹」が最も高く、そのほかは「親」が最も高くなっています。また、「ふたり親」では生活困難度が上がるにつれて、「親」の割合が低下し、「一人で食べる」の割合は上昇しています。

		合計	親	兄弟・姉 妹	その他の 家族(祖 父母な ど)	家族以外 の人	一人で食 べる	無回答
全体		1,749	55.9	52.0	4.1	0.2	24.2	0.1
学年	小学5年生	917	61.5	59.4	4.9	0.3	17.0	0.0
	中学2年生	832	49.6	43.8	3.1	0.1	32.1	0.2
世帯分類×生 活困難度	【ふたり親】困窮層	96	53.1	56.3	5.2	0.0	22.9	0.0
	周辺層	161	58.4	58.4	3.7	0.0	21.7	0.0
	一般層	580	63.1	57.9	4.7	0.0	18.6	0.0
	【ひとり親】困窮層	61	54.1	41.0	1.6	0.0	31.1	0.0
	周辺層	44	47.7	38.6	4.5	0.0	34.1	0.0
	一般層	77	59.7	45.5	10.4	0.0	26.0	0.0

○平日の夕食摂取の状況

平日の夕食摂取の状況を学年別にみると、どちらも「いつも食べる（週5日）」が最も高くなっています。
世帯分類と生活困難度別にみると、全ての世帯分類と生活困難度で「いつも食べる（週5日）」が最も高く、9割台となっています。

		合計	いつも食 べる(週5 日)	食べる方 が多い (週に3~ 4日)	食べない 方が多い (週に1~ 2日)	いつも食 べない	無回答
全体		1,814	94.4	3.6	0.8	0.4	0.7
学年	小学5年生	937	94.2	3.9	0.9	0.2	0.7
	中学2年生	877	94.6	3.3	0.8	0.6	0.7
世帯分類×生 活困難度	【ふたり親】困窮層	100	94.0	4.0	1.0	0.0	1.0
	周辺層	165	97.0	2.4	0.6	0.0	0.0
	一般層	595	96.8	1.8	0.5	0.2	0.7
	【ひとり親】困窮層	65	96.9	3.1	0.0	0.0	0.0
	周辺層	47	95.7	2.1	0.0	0.0	2.1
	一般層	79	97.5	1.3	1.3	0.0	0.0

○平日の夕食摂取時の相手

平日の夕食摂取時の相手を学年別にみると、どちらも「親」が最も高くなっています。
世帯分類と生活困難度別にみると、全ての世帯分類と生活困難度で「親」が最も高くなっていますが、「ふたり親」、「ひとり親」ともに、「困窮層」は「周辺層」や「一般層」を下回っています。逆に、「一人で食べる」は、「困窮層」が「周辺層」や「一般層」を上回っています。

		合計	親	兄弟・姉 妹	その他の 家族(祖 父母な ど)	家族以外 の人	一人で食 べる	無回答
全体		1,794	89.5	64.1	11.5	1.1	4.7	0.2
学年	小学5年生	928	91.4	67.8	12.7	1.3	3.6	0.0
	中学2年生	866	87.5	60.2	10.3	0.8	6.0	0.3
世帯分類×生 活困難度	【ふたり親】困窮層	99	88.9	75.8	7.1	2.0	5.1	0.0
	周辺層	165	93.3	69.7	12.7	0.0	3.6	0.0
	一般層	590	93.1	66.3	10.7	1.0	2.5	0.0
	【ひとり親】困窮層	65	84.6	56.9	18.5	0.0	7.7	0.0
	周辺層	46	91.3	63.0	17.4	4.3	2.2	0.0
	一般層	79	91.1	60.8	19.0	1.3	3.8	1.3

(3) ふだん考えていることについて

○ふだんの思いや気持ち

※ここでは、以下のように表記しています。
 「とても思う」+「思う」=『そう思う』
 「思わない」+「あまり思わない」=『そう思わない』

【A 頑張れば、報われると思う】

ふだんの思いや気持ちのうち、頑張れば、報われると思うについて学年別にみると、どちらも『そう思う』が7割を超え、『そう思わない』を上回っています。
 世帯分類と生活困難度別にみると、全ての世帯分類と生活困難度で『そう思う』が『そう思わない』を上回っています。また、「ふたり親」は生活困難度が上がるにつれて『そう思う』の割合が低下しています。

		合計	とても思う	思う	あまり思わない	思わない	無回答
全体		1,814	40.9	36.8	15.4	5.8	1.0
学年	小学5年生	937	43.0	34.7	16.4	4.5	1.4
	中学2年生	877	38.7	39.1	14.4	7.2	0.7
世帯分類×生活困難度	【ふたり親】困窮層	100	36.0	37.0	16.0	9.0	2.0
	周辺層	165	43.0	37.6	15.8	3.6	0.0
	一般層	595	45.5	35.8	12.6	4.9	1.2
	【ひとり親】困窮層	65	33.8	35.4	26.2	3.1	1.5
	周辺層	47	34.0	44.7	12.8	6.4	2.1
	一般層	79	36.7	40.5	17.7	5.1	0.0

【B 自分は価値のある人間だと思う】

ふだんの思いや気持ちのうち、自分は価値のある人間だと思うについて学年別にみると、どちらも『そう思う』が『そう思わない』を上回っています。
 世帯分類と生活困難度別にみると、全ての世帯分類と生活困難度で『そう思う』が『そう思わない』を上回っています。また、「ふたり親」では生活困難度が上がるにつれて『そう思う』の割合が低下しています。

		合計	とても思う	思う	あまり思わない	思わない	無回答
全体		1,814	24.3	38.0	26.1	10.5	1.0
学年	小学5年生	937	24.7	37.8	25.8	10.2	1.5
	中学2年生	877	23.9	38.2	26.5	10.8	0.6
世帯分類×生活困難度	【ふたり親】困窮層	100	22.0	39.0	23.0	14.0	2.0
	周辺層	165	29.1	34.5	27.3	9.1	0.0
	一般層	595	25.2	41.3	24.2	8.4	0.8
	【ひとり親】困窮層	65	13.8	43.1	32.3	7.7	3.1
	周辺層	47	19.1	38.3	23.4	17.0	2.1
	一般層	79	21.5	31.6	35.4	11.4	0.0

【C 自分は家族に大切にされていると思う】

ふだんの思いや気持ちのうち、自分は家族に大切にされていると思うについて学年別にみると、どちらも『そう思う』が9割を超え、『そう思わない』を上回っています。世帯分類と生活困難度別にみると、全ての世帯分類と生活困難度で『そう思う』が『そう思わない』を上回っていますが、「ひとり親・困窮層」については、「とても思う」が38.5%で、ほかが半数を超えているのと比べて低くなっています。

		合計	とても思 う	思 う	あまり思 わ ない	思 わ ない	無回答
全体		1,814	58.4	32.9	6.0	1.8	0.9
学年	小学5年生	937	60.9	30.6	5.1	2.1	1.2
	中学2年生	877	55.8	35.2	6.8	1.5	0.7
世帯分類×生 活困難度	【ふたり親】困窮層	100	55.0	36.0	5.0	3.0	1.0
	周辺層	165	61.8	30.3	6.1	1.8	0.0
	一般層	595	62.4	30.6	4.4	1.8	0.8
	【ひとり親】困窮層	65	38.5	52.3	7.7	0.0	1.5
	周辺層	47	55.3	34.0	8.5	0.0	2.1
	一般層	79	59.5	31.6	7.6	1.3	0.0

【D 自分は友だちに好かれていると思う】

ふだんの思いや気持ちのうち、自分は友だちに好かれていると思うについて学年別にみると、どちらも『そう思う』が7割を超え、『そう思わない』を上回っています。世帯分類と生活困難度別にみると、全ての世帯分類と生活困難度で『そう思う』が『そう思わない』を上回っています。

		合計	とても思 う	思 う	あまり思 わ ない	思 わ ない	無回答
全体		1,814	28.1	49.3	16.9	4.8	0.9
学年	小学5年生	937	27.6	47.6	18.0	5.4	1.3
	中学2年生	877	28.5	51.2	15.6	4.1	0.6
世帯分類×生 活困難度	【ふたり親】困窮層	100	25.0	51.0	18.0	5.0	1.0
	周辺層	165	31.5	50.9	15.2	2.4	0.0
	一般層	595	30.4	51.6	12.8	4.2	1.0
	【ひとり親】困窮層	65	16.9	50.8	26.2	4.6	1.5
	周辺層	47	21.3	46.8	27.7	2.1	2.1
	一般層	79	29.1	48.1	19.0	3.8	0.0

【E 不安に感じることもある】

ふだんの思いや気持ちのうち、不安に感じることもあるについて学年別にみると、どちらも『そう思う』が『そう思わない』を上回っていますが、「小学5年生」が51.2%であるのに対して、「中学2年生」は61.9%と、10.7ポイント上回っています。

世帯分類と生活困難度別にみると、全ての世帯分類と生活困難度で『そう思う』が『そう思わない』を上回っています。また、「ふたり親」では生活困難度が上がるにつれて『そう思う』の割合が上昇しています。

		合計	とても思 う	思 う	あまり思 わ ない	思 わ ない	無回答
全体		1,814	23.4	33.0	24.9	17.7	1.0
学年	小学5年生	937	20.3	30.9	26.0	21.3	1.4
	中学2年生	877	26.7	35.2	23.6	13.8	0.7
世帯分類×生 活困難度	【ふたり親】困窮層	100	23.0	39.0	19.0	17.0	2.0
	周辺層	165	20.6	35.8	24.2	18.8	0.6
	一般層	595	19.7	32.3	28.6	18.5	1.0
	【ひとり親】困窮層	65	23.1	36.9	24.6	13.8	1.5
	周辺層	47	27.7	36.2	23.4	10.6	2.1
	一般層	79	30.4	31.6	22.8	15.2	0.0

【F 孤独を感じることもある】

ふだんの思いや気持ちのうち、孤独を感じることもあるについて学年別にみると、どちらも『そう思わない』が『そう思う』を上回っています。

世帯分類と生活困難度別にみると、全ての世帯分類と生活困難度で『そう思わない』が『そう思う』を上回っています。また、「ふたり親」では生活困難度が上がるにつれて『そう思う』の割合が上昇しています。

		合計	とても思 う	思 う	あまり思 わ ない	思 わ ない	無回答
全体		1,814	7.8	21.1	37.7	32.4	1.0
学年	小学5年生	937	6.3	18.8	37.6	35.9	1.5
	中学2年生	877	9.5	23.5	37.7	28.7	0.6
世帯分類×生 活困難度	【ふたり親】困窮層	100	6.0	23.0	40.0	30.0	1.0
	周辺層	165	6.7	19.4	37.6	36.4	0.0
	一般層	595	5.7	19.5	39.8	33.9	1.0
	【ひとり親】困窮層	65	9.2	20.0	40.0	29.2	1.5
	周辺層	47	6.4	29.8	42.6	19.1	2.1
	一般層	79	5.1	21.5	40.5	32.9	0.0

【G 自分の将来が楽しみだ】

ふだんの思いや気持ちのうち、自分の将来が楽しみだについて学年別にみると、どちらも『そう思う』が『そう思わない』を上回っていますが、「小学5年生」は「とても思う」が最も高く、「中学2年生」は「思う」が最も高くなっています。
世帯分類と生活困難度別にみると、全ての世帯分類と生活困難度で『そう思う』が『そう思わない』を上回っています。

		合計	とても思 う	思 う	あまり思 わ ない	思 わ ない	無回答
全体		1,814	32.7	31.8	22.9	11.7	0.9
学年	小学5年生	937	40.3	28.8	20.0	9.6	1.3
	中学2年生	877	24.5	35.0	26.0	13.9	0.6
世帯分類×生 活困難度	【ふたり親】困窮層	100	32.0	27.0	30.0	10.0	1.0
	周辺層	165	38.8	32.1	18.8	10.3	0.0
	一般層	595	32.8	33.9	21.8	10.6	0.8
	【ひとり親】困窮層	65	30.8	27.7	26.2	13.8	1.5
	周辺層	47	31.9	40.4	17.0	8.5	2.1
	一般層	79	29.1	30.4	31.6	8.9	0.0

【H 自分のことが好きだ】

ふだんの思いや気持ちのうち、自分のことが好きだについて学年別にみると、どちらも『そう思う』が『そう思わない』を上回っています。
世帯分類と生活困難度別にみると、「ふたり親・困窮層」は『そう思わない』が『そう思う』を上回り、「ひとり親・周辺層」は『そう思う』と『そう思わない』が同じ割合となっていますが、そのほかは『そう思う』が『そう思わない』を上回っています。

		合計	とても思 う	思 う	あまり思 わ ない	思 わ ない	無回答
全体		1,814	23.0	31.7	26.4	18.0	0.9
学年	小学5年生	937	26.3	29.3	24.8	18.5	1.2
	中学2年生	877	19.6	34.2	28.2	17.4	0.6
世帯分類×生 活困難度	【ふたり親】困窮層	100	17.0	30.0	32.0	20.0	1.0
	周辺層	165	28.5	33.9	22.4	15.2	0.0
	一般層	595	25.0	35.3	25.0	13.8	0.8
	【ひとり親】困窮層	65	21.5	29.2	23.1	24.6	1.5
	周辺層	47	25.5	23.4	23.4	25.5	2.1
	一般層	79	19.0	35.4	26.6	19.0	0.0

4 保護者向け調査の結果

(1) お子さんとのかかわりについて

○お子さんとのかかわりの頻度

【A お子さんの勉強をみる】

お子さんの勉強をみる頻度を学年別にみると、「小学5年生」は「ほぼ毎日」が最も高く、「中学2年生」は「ほとんどない」が最も高くなっています。
世帯分類と生活困難度別にみると、全ての世帯分類と生活困難度で「ほとんどない」が最も高くなっています。

		合計	ほぼ毎日	週に3~4日	週に1~2日	月に1~2日	ほとんどない	無回答
全体		1,102	19.1	12.1	17.2	12.9	35.3	3.4
学年	小学5年生	583	27.4	16.6	22.6	11.5	18.0	3.8
	中学2年生	486	9.3	7.0	11.1	14.6	55.6	2.5
世帯分類×生活困難度	【ふたり親】困窮層	105	22.9	8.6	16.2	13.3	39.0	0.0
	周辺層	172	17.4	11.6	16.3	15.1	39.5	0.0
	一般層	605	20.7	13.7	17.9	12.4	31.6	3.8
	【ひとり親】困窮層	69	14.5	14.5	21.7	10.1	37.7	1.4
	周辺層	48	12.5	8.3	22.9	6.3	50.0	0.0
	一般層	83	16.9	7.2	10.8	18.1	37.3	9.6

【B お子さんとからだを動かして遊ぶ（キャッチボールなど）】

お子さんとからだを動かして遊ぶ（キャッチボールなど）頻度を学年別にみると、どちらも「ほとんどない」が最も高くなっており、「小学5年生」が31.4%であるのに対して、「中学2年生」は63.4%と32.0ポイント上回っています。
世帯分類と生活困難度別にみると、全ての世帯分類と生活困難度で「ほとんどない」が最も高くなっており、どちらの世帯分類も「周辺層」、「一般層」に比べて「困窮層」は「ほとんどない」の割合が上回っています。

		合計	ほぼ毎日	週に3~4日	週に1~2日	月に1~2日	ほとんどない	無回答
全体		1,102	1.8	5.9	19.1	23.8	46.1	3.4
学年	小学5年生	583	2.7	7.7	26.6	27.8	31.4	3.8
	中学2年生	486	0.6	4.1	10.1	19.3	63.4	2.5
世帯分類×生活困難度	【ふたり親】困窮層	105	3.8	3.8	16.2	21.0	55.2	0.0
	周辺層	172	1.7	9.3	19.2	26.2	43.0	0.6
	一般層	605	2.0	5.5	20.8	24.3	43.6	3.8
	【ひとり親】困窮層	69	0.0	5.8	14.5	18.8	59.4	1.4
	周辺層	48	0.0	6.3	12.5	25.0	56.3	0.0
	一般層	83	1.2	6.0	20.5	21.7	42.2	8.4

【C お子さんと室内で一緒に遊ぶ（テレビゲーム、携帯ゲーム、トランプ、将棋など）】

お子さんと室内で一緒に遊ぶ（テレビゲーム、携帯ゲーム、トランプ、将棋など）頻度を学年別にみると、「小学5年生」は「週に1～2日」が最も高く、「中学2年生」は「ほとんどない」が最も高くなっています。また、「ほぼ毎日」から「週に1～2日」は「小学5年生」が「中学2年生」を上回っていますが、「月に1～2日」と「ほとんどない」は「中学2年生」が「小学5年生」を上回っています。

世帯分類と生活困難度別にみると、「ふたり親・一般層」は「週に1～2日」が最も高く、そのほかは「ほとんどない」が最も高くなっています。また、「ふたり親」では生活困難度が上がるにつれて、「ほとんどない」の割合が上昇しています。

		合計	ほぼ毎日	週に3～4日	週に1～2日	月に1～2日	ほとんどない	無回答
全体		1,102	6.8	8.1	26.1	25.5	29.8	3.7
学年	小学5年生	583	8.4	11.0	35.3	25.0	16.0	4.3
	中学2年生	486	5.1	4.9	14.8	26.3	46.3	2.5
世帯分類×生活困難度	【ふたり親】困窮層	105	7.6	7.6	23.8	28.6	32.4	0.0
	周辺層	172	8.1	7.0	25.6	26.7	31.4	1.2
	一般層	605	6.8	8.6	28.4	26.6	25.6	4.0
	【ひとり親】困窮層	69	4.3	7.2	27.5	20.3	39.1	1.4
	周辺層	48	6.3	2.1	16.7	29.2	45.8	0.0
	一般層	83	6.0	12.0	21.7	15.7	34.9	9.6

【D お子さんと学校の話をする】

お子さんと学校の話をする頻度を学年別にみると、どちらも「ほぼ毎日」が最も高くなっており、「小学5年生」が67.6%であるのに対して、「中学2年生」は60.3%と7.3ポイント下回っています。

世帯分類と生活困難度別にみると、全ての世帯分類と生活困難度で「ほぼ毎日」が最も高くなっています。

		合計	ほぼ毎日	週に3～4日	週に1～2日	月に1～2日	ほとんどない	無回答
全体		1,102	63.2	17.5	11.2	3.2	1.6	3.3
学年	小学5年生	583	67.6	17.3	9.1	1.9	0.5	3.6
	中学2年生	486	60.3	18.1	13.0	3.9	2.5	2.3
世帯分類×生活困難度	【ふたり親】困窮層	105	71.4	12.4	8.6	3.8	3.8	0.0
	周辺層	172	61.0	20.3	12.8	2.9	2.9	0.0
	一般層	605	64.5	18.0	10.2	2.5	1.0	3.8
	【ひとり親】困窮層	69	59.4	17.4	15.9	4.3	1.4	1.4
	周辺層	48	66.7	14.6	12.5	6.3	0.0	0.0
	一般層	83	54.2	15.7	15.7	4.8	1.2	8.4

【E お子さんと政治経済・社会問題などのニュースの話をする】

お子さんと政治経済・社会問題などのニュースの話をする頻度を学年別にみると、どちらも「週に1～2日」が最も高くなっています。
世帯分類と生活困難度別にみると、「ふたり親・一般層」と「ひとり親・周辺層」は「週に1～2日」が最も高く、そのほかは「ほとんどない」が最も高くなっています。また、「ふたり親」では生活困難度が上がるにつれて、「週に1～2日」の割合が低下し、「ひとり親」では生活困難度が上がるにつれて、「ほとんどない」の割合が上昇しています。

		合計	ほぼ毎日	週に3～4日	週に1～2日	月に1～2日	ほとんどない	無回答
全体		1,102	12.1	16.4	25.7	19.8	22.4	3.6
学年	小学5年生	583	13.9	17.2	24.2	19.9	21.1	3.8
	中学2年生	486	10.3	16.3	28.0	19.5	23.0	2.9
世帯分類×生活困難度	【ふたり親】困窮層	105	14.3	15.2	23.8	19.0	27.6	0.0
	周辺層	172	9.9	9.9	24.4	26.7	28.5	0.6
	一般層	605	12.7	18.5	27.8	18.2	18.7	4.1
	【ひとり親】困窮層	69	11.6	21.7	18.8	14.5	31.9	1.4
	周辺層	48	12.5	12.5	27.1	22.9	25.0	0.0
	一般層	83	10.8	14.5	21.7	19.3	24.1	9.6

【F お子さんとテレビ番組（ニュースを除く）の話をする】

お子さんとテレビ番組（ニュースを除く）の話をする頻度を学年別にみると、どちらも「ほぼ毎日」が最も高くなっています。
世帯分類と生活困難度別にみると、「ひとり親」の「周辺層」と「一般層」は「週に1～2日」が最も高く、そのほかは「ほぼ毎日」が最も高くなっています。また、「ひとり親」では生活困難度が上がるにつれて、「ほぼ毎日」の割合が上昇しています。

		合計	ほぼ毎日	週に3～4日	週に1～2日	月に1～2日	ほとんどない	無回答
全体		1,102	31.8	19.9	24.7	8.3	11.7	3.7
学年	小学5年生	583	34.3	19.7	26.1	5.8	10.1	3.9
	中学2年生	486	29.6	20.6	22.8	10.9	13.2	2.9
世帯分類×生活困難度	【ふたり親】困窮層	105	40.0	16.2	21.0	9.5	13.3	0.0
	周辺層	172	30.8	18.0	24.4	12.2	14.5	0.0
	一般層	605	31.9	21.8	25.3	6.6	9.9	4.5
	【ひとり親】困窮層	69	33.3	11.6	21.7	13.0	18.8	1.4
	周辺層	48	29.2	22.9	31.3	8.3	6.3	2.1
	一般層	83	25.3	19.3	26.5	7.2	13.3	8.4

【G お子さんと一緒に料理をする】

お子さんと一緒に料理をする頻度を学年別にみると、「小学5年生」は「月に1～2日」が最も高く、「中学2年生」は「ほとんどない」が最も高くなっています。また、「ほぼ毎日」から「月に1～2日」は「小学5年生」が「中学2年生」を上回っていますが、「ほとんどない」は「中学2年生」が「小学5年生」を上回っています。

世帯分類と生活困難度別にみると、「ふたり親」の「困窮層」と「一般層」、「ひとり親・周辺層」は「月に1～2日」が最も高く、そのほかは「ほとんどない」が最も高くなっています。

		合計	ほぼ毎日	週に3～4日	週に1～2日	月に1～2日	ほとんどない	無回答
全体		1,102	1.6	4.0	17.0	37.5	36.5	3.4
学年	小学5年生	583	1.7	4.1	21.1	40.0	29.2	3.9
	中学2年生	486	1.4	3.7	12.6	35.2	44.9	2.3
世帯分類×生活困難度	【ふたり親】困窮層	105	2.9	5.7	21.9	36.2	33.3	0.0
	周辺層	172	1.2	4.1	20.9	36.6	37.2	0.0
	一般層	605	1.3	3.3	16.2	38.8	36.4	4.0
	【ひとり親】困窮層	69	4.3	2.9	14.5	36.2	40.6	1.4
	周辺層	48	2.1	6.3	14.6	39.6	35.4	2.1
	一般層	83	1.2	4.8	12.0	33.7	39.8	8.4

【H お子さんと一緒に外出をする】

お子さんと一緒に外出をする頻度を学年別にみると、どちらも「週に1～2日」が最も高くなっています。また、「ほぼ毎日」から「週に1～2日」は「小学5年生」が「中学2年生」を上回っていますが、「月に1～2日」と「ほとんどない」は「中学2年生」が「小学5年生」を上回っています。

世帯分類と生活困難度別にみると、全ての世帯分類と生活困難度で「週に1～2日」が最も高くなっています。

		合計	ほぼ毎日	週に3～4日	週に1～2日	月に1～2日	ほとんどない	無回答
全体		1,102	7.2	14.2	48.7	22.8	3.7	3.4
学年	小学5年生	583	10.1	16.5	50.9	16.8	1.9	3.8
	中学2年生	486	3.9	12.1	46.5	29.6	5.3	2.5
世帯分類×生活困難度	【ふたり親】困窮層	105	7.6	16.2	47.6	22.9	5.7	0.0
	周辺層	172	8.1	17.4	40.7	26.2	7.6	0.0
	一般層	605	6.6	11.7	52.7	23.6	1.3	4.0
	【ひとり親】困窮層	69	14.5	23.2	39.1	10.1	11.6	1.4
	周辺層	48	8.3	8.3	50.0	27.1	6.3	0.0
	一般層	83	3.6	18.1	47.0	19.3	3.6	8.4

○お子さんとの体験

【A 海水浴、山登り、ハイキングに行く】

海水浴、山登り、ハイキングに行く体験を学年別にみると、「小学5年生」は「ある」が最も高く、「中学2年生」は「ない／その他の理由で」が最も高くなっています。
世帯分類と生活困難度別にみると、「ふたり親」の「周辺層」と「一般層」は「ある」が最も高く、「ひとり親・周辺層」は「ない／その他の理由で」、「ひとり親・一般層」は「ない／時間的な理由で」、どちらの世帯分類も「困窮層」は「ない／金銭的な理由で」が最も高くなっています。また、「ひとり親」では生活困難度が上がるにつれて、「ある」の割合が低下し、どちらの世帯分類も生活困難度が上がるにつれて、「ない／金銭的な理由で」の割合が上昇しています。

		合計	ある	ない/金銭的な理由で	ない/時間的な理由で	ない/その他の理由で	無回答
全体		1,102	34.6	8.4	24.1	28.8	4.1
学年	小学5年生	583	39.8	7.2	22.0	26.6	4.5
	中学2年生	486	28.4	9.5	27.4	31.7	3.1
世帯分類×生活困難度	【ふたり親】困窮層	105	21.0	37.1	22.9	16.2	2.9
	周辺層	172	39.5	12.2	21.5	25.0	1.7
	一般層	605	38.7	0.0	24.5	32.9	4.0
	【ひとり親】困窮層	69	21.7	40.6	24.6	11.6	1.4
	周辺層	48	27.1	8.3	20.8	41.7	2.1
	一般層	83	30.1	0.0	32.5	27.7	9.6

【B キャンプ、バーベキューに行く】

キャンプ、バーベキューに行く体験を学年別にみると、「小学5年生」では「ある」が最も高く、「中学2年生」では「ない／その他の理由で」が最も高くなっています。
世帯分類と生活困難度別にみると、どちらの世帯分類も「困窮層」は「ない／金銭的な理由で」が最も高く、「ひとり親・周辺層」は「ない／その他の理由で」が最も高くなっており、そのほかは「ある」が最も高くなっています。また、どちらの世帯分類も生活困難度が上がるにつれて「ある」の割合が低下し、「ない／金銭的な理由で」の割合が上昇しています。

		合計	ある	ない/金銭的な理由で	ない/時間的な理由で	ない/その他の理由で	無回答
全体		1,102	35.7	9.4	17.9	33.0	4.0
学年	小学5年生	583	42.5	8.6	14.8	29.7	4.5
	中学2年生	486	28.6	9.9	22.4	36.0	3.1
世帯分類×生活困難度	【ふたり親】困窮層	105	26.7	35.2	14.3	22.9	1.0
	周辺層	172	33.7	15.7	18.0	30.2	2.3
	一般層	605	41.3	0.5	17.0	37.2	4.0
	【ひとり親】困窮層	69	17.4	43.5	24.6	13.0	1.4
	周辺層	48	29.2	10.4	12.5	45.8	2.1
	一般層	83	31.3	1.2	28.9	28.9	9.6

【C 家族旅行に行く】

家族旅行に行く体験を学年別にみると、どちらも「ある」が最も高くなっています。世帯分類と生活困難度別にみると、どちらの世帯分類も「困窮層」は「ない／金銭的な理由で」が最も高く、そのほかは「ある」が最も高くなっています。また、どちらの世帯分類も生活困難度が上がるにつれて、「ある」の割合が低下し、「ない／金銭的な理由で」の割合が上昇しています。

		合計	ある	ない/金銭的な理由で	ない/時間的な理由で	ない/その他の理由で	無回答
全体		1,102	60.3	16.8	12.0	7.3	3.6
学年	小学5年生	583	65.7	14.9	9.9	5.5	3.9
	中学2年生	486	55.6	17.9	14.8	8.8	2.9
世帯分類×生活困難度	【ふたり親】困窮層	105	34.3	56.2	7.6	1.9	0.0
	周辺層	172	53.5	28.5	11.0	5.2	1.7
	一般層	605	72.4	2.8	13.4	7.6	3.8
	【ひとり親】困窮層	69	27.5	59.4	5.8	5.8	1.4
	周辺層	48	43.8	22.9	12.5	20.8	0.0
	一般層	83	61.4	7.2	14.5	7.2	9.6

【D 遊園地やテーマパークに行く】

遊園地やテーマパークに行く体験を学年別にみると、どちらも「ある」が最も高くなっています。世帯分類と生活困難度別にみると、どちらの世帯分類も「困窮層」は「ない／金銭的な理由で」が最も高く、そのほかは「ある」が最も高くなっています。また、どちらの世帯分類も生活困難度が上がるにつれて「ある」の割合が低下し、「ない／金銭的な理由で」の割合が上昇しています。

		合計	ある	ない/金銭的な理由で	ない/時間的な理由で	ない/その他の理由で	無回答
全体		1,102	55.2	13.4	13.9	13.2	4.3
学年	小学5年生	583	62.3	12.0	9.8	11.1	4.8
	中学2年生	486	47.5	14.6	19.1	15.4	3.3
世帯分類×生活困難度	【ふたり親】困窮層	105	32.4	51.4	9.5	5.7	1.0
	周辺層	172	51.7	22.1	10.5	12.8	2.9
	一般層	605	63.3	1.5	16.5	14.5	4.1
	【ひとり親】困窮層	69	29.0	55.1	8.7	5.8	1.4
	周辺層	48	50.0	10.4	12.5	25.0	2.1
	一般層	83	62.7	2.4	14.5	10.8	9.6

【E スポーツ観戦に行く】

スポーツ観戦に行く体験を学年別にみると、どちらも「ない／その他の理由で」が最も高くなっています。

世帯分類と生活困難度別にみると、どちらの世帯分類も「困窮層」は「ない／金銭的な理由で」が最も高く、そのほかは「ない／その他の理由で」が最も高くなっています。また、どちらの世帯分類も生活困難度が上がるにつれて「ある」の割合が低下し、「ない／金銭的な理由で」の割合が上昇しています。

		合計	ある	ない/金銭的な理由で	ない/時間的な理由で	ない/その他の理由で	無回答
全体		1,102	20.6	11.6	13.9	49.7	4.2
学年	小学5年生	583	22.0	11.0	11.3	51.3	4.5
	中学2年生	486	19.5	11.5	17.1	48.4	3.5
世帯分類×生活困難度	【ふたり親】困窮層	105	8.6	44.8	13.3	31.4	1.9
	周辺層	172	18.6	20.9	13.4	45.3	1.7
	一般層	605	25.3	1.0	15.0	54.4	4.3
	【ひとり親】困窮層	69	8.7	47.8	11.6	30.4	1.4
	周辺層	48	12.5	10.4	10.4	64.6	2.1
	一般層	83	19.3	1.2	12.0	57.8	9.6

【F 博物館、水族館、美術館に行く】

博物館、水族館、美術館に行く体験を学年別にみると、どちらも「ある」が最も高くなっています。

世帯分類と生活困難度別にみると、「ひとり親・困窮層」は「ない／金銭的な理由で」、「ひとり親・周辺層」は「ない／その他の理由で」が最も高くなっており、そのほかは「ある」が最も高くなっています。また、「ひとり親」では生活困難度が上がるにつれて「ある」の割合が低下し、どちらの世帯分類も生活困難度が上がるにつれて「ない／金銭的な理由で」の割合が上昇しています。

		合計	ある	ない/金銭的な理由で	ない/時間的な理由で	ない/その他の理由で	無回答
全体		1,102	46.6	9.3	14.6	25.5	4.1
学年	小学5年生	583	54.4	8.1	12.7	20.4	4.5
	中学2年生	486	37.9	9.9	17.3	31.7	3.3
世帯分類×生活困難度	【ふたり親】困窮層	105	41.0	39.0	9.5	8.6	1.9
	周辺層	172	39.0	15.7	17.4	26.2	1.7
	一般層	605	52.9	0.0	15.2	27.8	4.1
	【ひとり親】困窮層	69	30.4	42.0	11.6	14.5	1.4
	周辺層	48	37.5	8.3	8.3	43.8	2.1
	一般層	83	50.6	0.0	18.1	21.7	9.6

4 アンケート結果からみえる現状分析

●将来の夢

学年別に見ると、小学5年生の将来の夢の有無が中学2年生よりも高いことがわかります。一方、生活困難度別では、特に大きな差は見られませんでした。このことから、学年や生活困難度に関わらず、子どもたちが将来の夢を持てるよう、教育プログラムやキャリア教育の充実を図ることが求められます。

●進学希望

生活困難度の影響が顕著であり、困窮層では高校までの進学希望が高く、周辺層と一般層では大学までの進学希望が高いという結果が見られます。この現状に対して、困窮層の子どもたちが大学進学を目指せるよう、様々な経済的支援の拡充を図ることが求められます。

●食事や健康

朝食摂取に関しては、生活困難度が上がるにつれて、平日に「いつも食べる（週5日）」の割合が低下する傾向があります。また、夕食摂取については、全ての世帯分類と生活困難度で「いつも食べる（週5日）」が最も高いものの、困窮層では親と食べる割合が低く、一人で食べる割合が高いことがわかります。この現状に対して、朝食や夕食を家族と一緒に摂ることの重要性を啓発することが求められます。

●ふだん考えていること

「頑張れば、報われると思う」や「自分は価値のある人間だと思う」、「自分は家族に大切にされていると思う」、「自分は友だちに好かれていると思う」といったポジティブな考えを持つ割合が高い一方で、生活困難度が上がるにつれてこれらの割合が低下する傾向が見られます。また、不安や孤独を感じる割合も、生活困難度が上がるにつれて増加しています。この現状に対して、子どもたちのメンタルヘルスを支えるため、子どもたちが安心して相談できる環境を提供することが求められます。

●保護者とのかかわり

保護者の子どもとのかかわりについて、「勉強をみる頻度」や「からだを動かして遊ぶ頻度」は、中学2年生よりも小学5年生で高い割合を示しており、生活困難度が上がると「ほとんどない」が増加します。特に、困窮層では保護者と子どもと一緒に過ごす時間が限られていることがわかります。この現状に対して、保護者が子どもと積極的にかかわるためのプログラムを推進することが求められます。

●体験活動

海水浴、山登り、キャンプ、家族旅行などの体験活動において、学年別では小学5年生が中学2年生よりも「ある」割合が高く、生活困難度が上がるにつれて「ない／金銭的な理由で」の割合が増加します。この現状に対して、生活困難度にかかわらず、全ての子どもたちが多様な体験活動に参加できるよう、地域社会や学校と連携して、経済的な支援や体験プログラムの提供を行うことが求められます。

以上